事業名:まちづくりフォーラム in 千葉 2025 (建築文化に触れる)

「醬油のまち 野田の記憶と記録 講演・見学会」

実施日:2025年10月18日(土)

実施場所:興風会館(千葉県野田市野田 250 番地)

講師:明里(千葉県を愛する郷土史家)

藤木竜也(千葉工業大学創造工学部建築学科 教授)

大宮司勝弘(日本建築学会 DOCOMOMO 対応WG幹事)

江口敏彦(全国工業高等学校長協会 事務局次長)

申込み数:79名(参加者69名)

参加者内訳 建築学会:28 名、千葉県建築設計6団体関係者:7名、一般:29名、学生:5名

プログラム

第1部

09:15 受付(興風会館)

09:30 開会 支所長挨拶

09:35 講演1 昭和の建物に魅せられて(明里氏)

10:05 講演2 建築家・大森茂と興風会館について (藤木竜也先生)

11:00 建物見学1 興風会館

第2部

13:15 受付(興風会館)

13:25 講演3 建築家・山田守と野田市郷土博物館(大宮司勝弘先生)

14:15 講演4 野田の歴史的建築物について(江口敏彦先生)

14:50 見学2 野田市立中央小学校 3年館・7年館

15:50 見学3 野田市郷土博物館・野田市立市民会館(旧茂木佐平治邸)

17:00 閉会













































アンケート集計結果

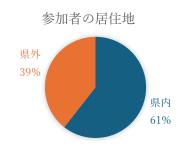
申込者:76名 参加者:69名 アンケート回答数:33

申込者の属性

建築学会	千葉県建築設計6団体	学生	一般
30	9	7	30
40%	12%	9%	39%

参加者の居住地





参加者の年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70 代以上
0	4	1	1	12	9	6
0%	12%	3%	3%	37%	27%	18%

参加者の職業

学生	主婦	会社員	公務員	自営業	無職	その他
2	2	11	4	10	2	2
6%	6%	33%	12%	30%	6%	6%

イベントを知った媒体

チラシ	ネット検索	SNS		その他
5	6	6	9	7
15%	18%	18%	27%	21%

申込み者の属性



参加者の年齢



参加者の職業 その他 学生 6% 自営業 30% 会社員 34%

イベントを知った媒体

12%

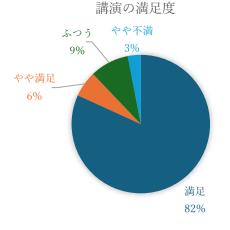


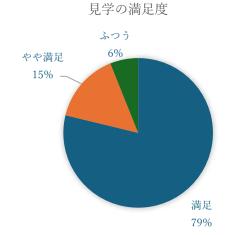
講演の満足度

満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
27	2	3	1	0
82%	6%	9%	3%	

見学の満足度

満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
26	5	2	0	0
79%	6%	9%	3%	





講演内容や見学内容に対する満足度の理由

【満足】

- ・大森茂という建築家について新たに知るところが多くて良かった。朝から夕方まで充実したプログラムで大変満足しました (学生、20代)
- ・藤木先生の講演内容が大変興味深い内容でとても充実した(学生、20代)
- ・大森茂の地元関東圏での講演ということもあり、新たな研究に期待もあったが、やはり大森の研究は少ないことが感じられた。ロマネスクや復興式の点から興風会館を分析した考えには興味深かった。細川家家政棟など新しいこともわかり、総じて拝聴できて良かったです(学会・JIA、60代)
- ・明里さんのお話しは、地元(鹿児島県)でも聞かせたい(聞いてほしい)話しでした。大森茂は参考としてお聞きしました。(建築学会、70代以上)
- 講演内容に新たな発見があった (建築学会、50 代)
- 見学前の予備知識としても、勉強になる講演でした。また、各建築が初めての見学でしたので、 大変勉強になりました。複数の建物が見学できたのもよかったです (建築学会、50代)
- 茂木家の和風建築が素晴らしかった。中央小学校の校舎が素晴らしい。ロマンがある (建築学会、70 代以上)
- 野田市を初めてじっくり見学し、魅力的な要素を数多く知ることができた。(建築学会、50代)
- 通常、学びにくいところを丁寧に解説いただき、良い機会をいただきました (建築学会、60代)
- 建築当時の施工者の技術力の高さ、建物への思いを強く感じられた (建築学会、60代)
- ・大森茂について、深く知りたいと思った。柱と壁の取り合いについて、1階と3階とで外壁に合わせる(揃える)と内壁側に揃えるのは何か意図があるのか(建築学会、20代)
- 登壇者がバラエティに富んでいた。スケジュールの組立が大変良い (6団体、50代)
- •野田の街の奥深さを知りました。比較的近くに住んでいながら、知らないことばかりで驚きました(6団体、50代)
- 見学する建物を講演を聴いてから訪問できたので、より一層おもしろかった。小学校の隣接する校舎の比較の説明がおもしろかった(6団体、60代)
- 野田に住んで40数年、灯台元暗し。どの施設にも入ったことがなかったです。良い機会を頂き

ありがとうございました。因みに私は路上観察を主にやっています(一般、70代以上)

- ・永青文庫の設計者が「大森茂」だったことが興味深い。山田守の講演が充実していました。大宮 司先生の講演なので聴きに来ました(-般、40代)
- 正面しか見ていなかったので、藤木先生のお話で則面、屋根の様子がわかりました (-般、70 代以上)
- 講演で理解や見所を知り、見学で見所を目にできて奥行きのある経験ができて、とても良かったです。建築好きの血が騒ぎました! (-般、50代)
- 面白かった。 会館の見学時間が 30 分で短かった (-般、30 代)

【満足・やや満足】

・午後も参加したかったのですが、先約があったため残念でした。関係者以外にも地元の方にも周知すればより建築の興味が拡がると思いました(-般、50代)

【やや満足・やや満足】

- 大変勉強になりました、ありがとうございました (-般、60 代)
- 設計者に対する知識が深まった(-般、60代)

【ふつう・満足】

• 初めて野田市を訪問するきっかけになったのですが、興風会館をはじめ、保存が素晴らしくてびっくりしました。また大森茂という方を存じ上げてなかったのですが、親しんでいた永青文庫の設計者と聞いて勉強になりました、ありがとうございました(-般、50代)

【ふつう・ふつう】

・人車軌道ではなく、野田人車鉄道です。トロッコではなく、石炭、塩、醬油、小麦を運ぶ。トロッコとは、土を運ぶものを表しますので相応しくありません。ガスは戦後、野田ガス(株)が敷設した。直接醬油会社はしていません。「流山鉄道」は千葉県が決めた愛称であり、正式名ではありません。1950年5月3日野田町、梅里村、旭村、七福村と合併して野田市が誕生した。1948年はまだ野田町です。野田市郷土博物館は展示室しかないです(-般、60代)

【やや不満・ふつう】

• 講演 1, 2:マイクの使い方が下手(声室、スピード)、講演 2:演台と講演内容がずれている、 講演 3, 4:良好(建築学会、70代以上)

次回も参加したいと思いますか

参加したいタイミングが合えば参加したいどちらとも言えない内容による参加したくない19905058%27%15%



知りたい情報等、ご要望があればお聞かせください

• 鹿児島県と縁深い大森茂についての講演でしたので足を運びました。遠方故に二泊必要となりますので、可能であればリモートによる受講ができれば更に良かったと思います。本日はありがとうございました(建築学会、60代)

- 県外居住者のために zoom での同時配信をお願いします。 2泊3日で参りました (建築学会、70代以上)
- 今回のような歴史的建物の見学や、普段の一般見学では見られない施設や、諸室を見学したいです (建築学会、50代)
- 伝統木造建築の見学、解説 (建築学会、70 代以上)
- ・文化財の維持管理についてお聞きしたい (建築学会、20代)
- まちづくりの成功事例について聞きたい (6団体、50 代)
- 丹下さん、前川さん、村野さん、吉村順三さん (6団体、50代)
- 近代建築を見学したいです。また企画できれば宜しくお願いします。千葉県にあるヴォーリズ建築を見たい (-般、50代)
- 酒蔵に興味があるので、いずれ企画があれば参加したい (-般、20代)
- 分離派の建築に関するトークを聞きたいです (-般、40 代)
- ・県内の建築見学 (一般、70代以上)
- 現役の銭湯など、普段は見学できない所を見たい (-般、30代)